

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	とんとん		
○保護者評価実施期間	10月22日2024年	～	11月11日2024年
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 34名	(回答者数)	25名
○従業者評価実施期間	10月22日2024年	～	11月16日2024年
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 9名	(回答者数)	9名
○事業者向け自己評価表作成日	12月23日2024年		
○分析結果			
	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご利用者様の特性に合わせた支援	ご利用者様に合ったプログラムを日ごとに変え活動を行っている。	継続し身に着けることも大切な中で飽きないように1つ1つのプログラムに変化を持たせる。
2	野菜を育て収穫し、調理するところを利用者様と行っている。	活動のプログラムが固定化されないよう工夫している。	季節に応じた野菜を育て指揮を感じられるよう活動を行う。 利用児が嫌いなものなども収穫するようにし、より食育へとつなげていきたい。
3	水遊び等季節に応じたイベントを行っている。	建物に屋上があり安全に水遊びができる環境が整っている。	事業所だけでなく外部プール等も使用したイベントも実施していきたい。
	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会ができていない。 ペアレントトレーニングをやっていない。	以前は行っていたが、利用者様から必要性がないとの声もあり参加者も少なかったため休止している。	参加したいと思える保護者会の企画を行い、要望があれば行える環境が整っている。
2	バリアフリーではない。	建物が古いのでバリアフリーではない。	賃貸の為、大きな改修はできないが、それを踏まえた上で利用を検討していただき、それぞれに合わせた介助を行っている。 また、手すりを設置するなど出来る限りの環境整備は行っている。
3	STやOTなどの専門性に欠ける	専門職を配置した場合のカリキュラムの整備や平等に利用してもらえるための日程調整などに課題がある。	専門性を持った職員はいないが、各利用者ごとに取り組みされている場合意見をお聞きし取り入れられる部分は日々の活動の中に取り入れていきたい。